

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者等の氏名	
審査員氏名	一般財団法人さいたま住宅検査センター

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
構造躯体等の劣化対策	3-1 劣化対策等級 (構造躯体等)	外壁の軸組等	外壁の構造等 (地面から1m)	☐ 外壁通気構造等(真壁構造で90cm以上の軒の出がある場合を含む) ☐ 製材、集成材等+薬剤処理(現場処理可) ☐ 製材、集成材等+小径13.5cm ☐ 製材、集成材等+耐久性区分D1+小径12.0cm以上 ☐ 耐久性区分D1のうち、ヒノキ等の高耐久樹種 ☐ K3以上の薬剤処理(工場処理) ☐ その他 ()	☐ 仕上表 ☐ 仕様書 ☐ 立面図 ☐ 矩計図 ☐ 伏図等 ☐	審査員 記入欄 ☐
			土台	防 腐 ・ 防 蟻 処 理 ☐ 土台に接する外壁下端水切り ☐ K3以上の薬剤処理(工場処理) ☐ 耐久性区分D1のうち、ヒノキ等の高耐久樹種 ☐ その他 ()		
			浴室・脱衣室の防水	防水上の措置 浴室 ☐ 浴室ユニット ☐ 外壁軸組等の防腐措置等 ☐ その他 () 脱衣室 ☐ 防水上有効な仕上げ ☐ 外壁軸組等の防腐措置等 ☐ その他 ()		
		地盤	防 蟻 措 置	防蟻措置 [☐ 有 ☐ 対象区域外] ☐ ベタ基礎等 ☐ 土壌処理 ☐ その他 ()		
		基礎高さ	基礎高さ	☐ 地面から基礎上端又は土台下端までの高さが400mm以上		
		床下防湿措置等	床下地盤面の防湿措置	☐ 防湿方法 [☐ コンクリート ☐ 防湿フィルム ☐ その他 ()]		
			床下換気措置	☐ 換気措置 [☐ 換気口 ☐ ねこ土台 ☐ その他] ☐ 基礎断熱工法		
		小屋裏換気	小屋裏換気の措置	・ 小屋裏の有無 (☐ 有 ☐ 無) ・ 小屋裏換気設置の有無 (☐ 有 ☐ 無)		
		構造部材等	構造部材等	☐ 建築基準法施行令第37条、第41条、第49条及び第80条の2の規定に適合		
		認定書等	認定書等活用	☐ 認定書等の活用(第二面に記入)		
	評価方法基準以外の基準	点検措置	床下空間	・ 床下空間への点検口の設置 ☐ 区分された床下空間ごとに点検口を設置	☐ 平面図 ☐	審査員 記入欄 ☐
			小屋裏空間	・ 小屋裏空間への点検口の設置 ☐ 区分された小屋裏空間ごとに点検口を設置	☐	
			床下空間の有効高さ	・ 床下空間の有効高さ 330mm以上 (☐ 有 ☐ 無) ・ 点検に支障のない範囲で上記寸法に満たない部分の有無 [☐ 無 ☐ 有 ()]		
耐震性	1-1 耐震等級 (倒壊等防止) 等級	構造躯体及び基礎等	地震力及び風圧力	☐ 壁量計算による(階数が2以下の木造の建築物における基準) ☐ 許容応力度計算による(ルート1) ☐ その他 ()	☐ 仕様書 ☐ 伏図 ☐ 計算書 ☐	審査員 記入欄 ☐
			基礎	☐ 許容応力度計算による ☐ スパン表 () ☐ その他 ()		
			横架材	☐ 許容応力度計算による ☐ スパン表 () ☐ その他 ()		
			認定書等活用	☐ 認定書等の活用(第二面に記入)		
	評価方法基準以外の基準	限界耐力計算	安全限界変形の検討	☐ 限界耐力計算による ☐ 各階の安全限界変形の基準に適合		
	1-3 その他 (地震に対する構造躯体の倒壊等防止)	免震	免震建築物	☐ 平成12年建設省告示第2009号第1第3号による免震建築物 ☐ 免震層及び免震材料の維持管理に関する図書の作成		
		認定書等	認定書等活用	☐ 認定書等の活用(第二面に記入)		

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
維持管理・更新の容易性 4-1 維持管理 対策等級 (専用配管) (ガス管を除く)	専用配管	埋込み配管	☐ すべての評価対象配管がコンクリート内に埋込まれていない	☐ 仕上表 ☐ 配置図 ☐ 平面図 ☐ 基礎伏図 ☐ 設備図 ☐ ☐	審査員 記入欄 ☐	
	地中埋設管	埋設管上のコンクリート打設	・ 地中埋設管上のコンクリート打設 〔 ☐ 無 ☐ 土間コンその他のみ有 ☐ 対象区域外〕			
	排水管の性状等	内面の仕様	☐ 排水管内面が平滑である			
		設置状態	☐ たわみ、抜け等が生じないよう設置			
	専用排水管の清掃措置		☐ 便所、その他水廻りに必要な清掃措置の確保			
	配管点検口	主要接合部等の点検措置	☐ 主要接合部等の点検措置等の確保			
省エネルギー対策 5-1 断熱等級 (☐)地域	適用する基準		☐ 基準省令及び非住宅・住宅計算法(告示265号)	☐ 仕上表 ☐ 計算書 ☐ 平面図 ☐ 矩計図 ☐ ☐	審査員 記入欄 ☐	
			☐ 住宅仕様基準(告示266号)			
			☐ 国土交通大臣が認める方法			
	非住宅・住宅計算法(告示265号)又は国土交通大臣が認める方法	外皮平均熱貫流率	☐ 外皮平均熱貫流率(UA値) () (W/㎡・K)			
		冷房期の平均日射熱取得率	☐ 冷房期の平均日射熱取得率 η_{AC} ()			
	住宅仕様基準(告示266号)	躯体の断熱性能等	☐ 熱貫流率の基準に適合 ☐ 断熱材の熱抵抗値基準に適合			
		開口部の断熱性能等	開口部比率の区分 ☐ 区分(い) ☐ 区分(ろ) ☐ 区分(は) ☐ 区分(に) ☐ 緩和措置有り ☐ 窓の断熱(2%緩和) ☐ 窓の日射(4%緩和)			
	結露防止対策	結露防止対策	繊維系断熱材			繊維系断熱材等の使用 (☐ 有 ☐ 無)
			防湿層の設置			・ 防湿層の設置 (☐ 有 ☐ 無) ☐ 除外規定適用 ()
			通気層の設置			・ 通気層の設置 (☐ 有 ☐ 無) ・ 防風層の設置 (☐ 有 ☐ 無) ☐ 除外規定適用 ()
		認定書等	認定書等活用 ☐ 認定書等の活用(下面に記入)			
一次エネルギー消費量等級 (☐)地域	一次エネルギー消費量に係る基本事項等	適用する基準	☐ 一次エネルギー消費量計算 ☐ 住宅仕様基準(告示266号)	☐ 仕上表 ☐ 仕様書 ☐ 面積表 ☐ 平面図 ☐ 機器表 ☐ 系統図 ☐ ☐	審査員 記入欄 ☐	
		自然風利用	☐ 自然風の利用			
		蓄熱利用	☐ 蓄熱の利用			
	設備機器に係る概要	単位床面積当たりの一次エネルギー消費量	☐ 単位床面積当たりの一次エネルギー消費量の値を評価書に記載する ※3 (MJ/(㎡・年))			
		暖房方式	(Webプログラムによる)			
		冷房方式	(Webプログラムによる)			
		換気設備方式	(Webプログラムによる)			
		給湯設備	給湯熱源機 () ・ 配管方式 ☐ 先分岐方式 ☐ ヘッダー方式 ・ 水栓 ☐ 節湯水栓等を使用 ・ 浴槽 ☐ 高断熱浴槽を使用 ・ 太陽熱給湯 ☐ 太陽熱給湯を使用			
		照明設備	主たる居室 (Webプログラムによる) その他の居室 (Webプログラムによる) 非居室 (Webプログラムによる)			
		太陽光発電設備	太陽光発電設備の使用 ☐ 有 ☐ 無			
	コージェネレーション設備	コージェネレーション設備の使用 ☐ 有 ☐ 無				

—認定書等—

性能表示事項	種別			番号	認定書等添付状況	
3-1 劣化対策等級	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				
1-1 耐震等級	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				
4-1 維持管理対策等級	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				
5-1 断熱等級	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				

(第一面)

評価対象建築物の名称	
評価対象建築物の所在地	
設計者等の氏名	
評価者氏名	一般財団法人さいたま住宅検査センター

基準:評価方法基準による 特認:特別評価方法認定による 認定:住宅型式性能認定による 認証:型式住宅部分等製造者の認証による

性能表示事項	自己評価結果	評価方法	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄								
				項目	設計内容	記載図書									
1 構造の安定	1-1 耐震等級 (倒壊等防止)	等級	構造躯体及び基礎等	地震力及び風圧力	☐ 壁量計算による(階数が2以下の木造の建築物における基準) ☐ 許容応力度計算による(ルート1) ☐ その他 ()	☐ 仕様書 ☐ 伏図 ☐ 計算書	☐ 評価員記入欄								
	1-2 耐震等級 (損傷防止)	等級		基礎	☐ 建築基準法の規定による ☐ 許容応力度計算による ☐ スパン表 () ☐ その他 ()	☐ ☐		☐ 評価員記入欄							
	☐ 選択しない			横架材	☐ 許容応力度計算による ☐ スパン表 () ☐ その他 ()				☐ 評価員記入欄						
	1-3 その他			免震建築物	☐ 平成12年建設省告示第2009号第1第3号による免震建築物 ☐ 免震層及び免震材料の維持管理に関する図書の作成					☐ 評価員記入欄					
	1-4 耐風等級	等級		認定書等活用	☐ 認定書等の活用(第五面に記入)						☐ 評価員記入欄				
	☐ 選択しない			地盤 (1-6)	地盤又は杭の許容支持力等 ☐ 地盤の許容応力度 [] kN/m ² ☐ 杭状改良地盤の許容支持力度 [] kN/m ² ☐ 杭状改良地盤の許容支持力 [] kN/本 ☐ 杭の許容支持力 [] kN/本	☐ 仕様書 ☐ 調査書 ☐ 検討書						☐ 評価員記入欄			
	1-5 耐積雪等級	等級		及びその設定方法	地盤調査方法等 () ☐ 地盤改良有方法 ()	☐ ☐							☐ 評価員記入欄		
	☐ 選択しない			基礎 (1-7)	基礎の構造方法及び形式等 ☐ 直接基礎 構造方法 () ☐ 杭基礎 杭 種 () 杭径 [] cm 杭長 [] m	☐ 仕様書 ☐ 伏図								☐ 評価員記入欄	
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	設計内容説明欄と同様													☐ 評価員記入欄
	1-7 基礎の構造方法及び形式等														
3 劣化の軽減	3-1 劣化対策等 (構造躯体等)	等級	外壁の軸組等	外壁の構造等 (地面から1m)	☐ 外壁通気構造等(真壁構造で90cm以上の軒の出がある場合を含む) ☐ 製材、集成材等＋薬剤処理(現場処理可) ☐ 製材、集成材等＋小径13.5cm ☐ 製材、集成材等＋耐久性区分D1＋小径12.0cm以上 ☐ 耐久性区分D1のうち、ヒノキ等の高耐久樹種 ☐ K3以上の薬剤処理(工場処理) ☐ その他 ()	☐ 仕上表 ☐ 仕様書 ☐ 立面図 ☐ 矩計図 ☐ 伏図等	☐ 評価員記入欄								
				土台	防 腐 ・ 防 蟻 処 理 ☐ 土台に接する外壁下端水切り ☐ K3以上の薬剤処理(工場処理) ☐ 耐久性区分D1のうち、ヒノキ等の高耐久樹種 ☐ その他 ()			☐ 評価員記入欄							
				浴室・脱衣室の防水	防水上の措置 浴室 ☐ 浴室ユニット ☐ 外壁軸組等の防腐措置等 ☐ その他 () 脱衣室 ☐ 防水上有効な仕上げ ☐ 外壁軸組等の防腐措置等 ☐ その他 ()				☐ 評価員記入欄						
				地盤	防 蟻 措 置 防蟻措置 [☐ 有 ☐ 対象区域外] ☐ べた基礎等 ☐ 土壌処理 ☐ その他 ()					☐ 評価員記入欄					
				基礎高さ	☐ 地面から基礎上端又は土台下端までの高さが400mm以上						☐ 評価員記入欄				
				床下防湿措置等	床下地盤面の防湿措置 ☐ 防湿方法 [☐ コンクリート ☐ 防湿フィルム ☐ その他 ()] 床下換気措置 ☐ 換気措置 [☐ 換気口 ☐ ねこ土台 ☐ その他] ☐ 基礎断熱工法							☐ 評価員記入欄			
				小屋裏換気の措置	小屋裏換気の措置 ・ 小屋裏の有無 (☐ 有 ☐ 無) ・ 小屋裏換気設置の有無 (☐ 有 ☐ 無)								☐ 評価員記入欄		
				構造部材等	☐ 建築基準法施行令第37条、第41条、第49条及び第80条の2の規定に適合									☐ 評価員記入欄	
				認定書等	☐ 認定書等の活用(第五面に記入)										☐ 評価員記入欄

長期使用構造等確認を併せて申請する場合	評価方法基準以外基準	点検措置	床下空間	- 床下空間への点検口の設置 ☐ 区分された床下空間ごとに点検口を設置	☐ 平面図 ☐ ☐	審査員記入欄
			小屋裏空間	- 小屋裏空間への点検口の設置 ☐ 区分された小屋裏空間ごとに点検口を設置		
			床下空間の有効高さ	- 床下空間の有効高さ 330mm以上 (☐ 有 ☐ 無) - 点検に支障のない範囲で上記寸法に満たない部分の有無 [☐ 無 ☐ 有 (☐)]		

自己評価書・設計内容説明書【一戸建ての住宅用(木造軸組・枠組壁工法)】

(第二面)

一必須項目一

基準:評価方法基準による 特認:特別評価方法認定による 認定:住宅型式性能認定による 認証:型式住宅部分等製造者の認証による

性能表示項目	自己評価結果	評価方法	確認項目	設計内容説明欄		設計内容確認欄
				項目	記載図書	
4 維持管理・更新対策	4-1 維持管理対策等級(専用配管)	等級 ☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	専用配管	埋込み配管	☐ すべての評価対象配管がコンクリート内に埋込まれていない	☐ 仕上表 ☐ 配置図 ☐ 平面図 ☐ 基礎伏図 ☐ 設備図 ☐ ☐ ☐
			地中埋設管上の埋設管	コンクリート打設	- 地中埋設管上のコンクリート打設 [☐ 無 ☐ 土間コンその他のみ有 ☐ 対象区域外]	
			排水管の性状等	内面の仕様設置状態	- 排水管内面が平滑である - たわみ、抜け等が生じないよう設置	
			専用排水管	排水管の清掃措置	☐ 便所、その他水廻りに必要な清掃措置の確保	
			配管	主要接合部等の点検措置	☐ 主要接合部等の点検措置等の確保	
			点検口	の点検措置		
5 温熱環境・エネルギー消費量 ※4	5-1 断熱等級()地域	等級 ☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	適用する基準		☐ 基準省令及び非住宅・住宅計算法(告示265号) ☐ 住宅仕様基準(告示266号) ☐ 国土交通大臣が認める方法	☐ 仕上表 ☐ 計算書 ☐ 平面図 ☐ 矩計図 ☐ ☐ ☐
			非住宅・住宅計算法(告示265号)又は国土交通大臣が認める方法	外皮平均熱貫流率	☐ 外皮平均熱貫流率(UA値) (☐ W/m ² ・K) ☐ UA値の値を評価書に表示する ※1	
				冷房期の平均日射熱取得率	☐ 冷房期の平均日射熱取得率 η_{AC}	
				日射熱取得率	(☐) ☐ η_{AC} 値の値を評価書に表示する ※2	
			住宅仕様基準(告示266号)	適用条件	開口部比率 (☐)	
				躯体の断熱性能等	☐ 熱貫流率の基準に適合 ☐ 断熱材の熱抵抗値の基準に適合	
				開口部の断熱性能等	開口部比率の区分 ☐ 区分(い) ☐ 区分(ろ) ☐ 区分(は) ☐ 区分(に) ☐ 緩和措置有り ☐ 窓の断熱(2%緩和) ☐ 窓の日射(4%緩和)	
			結露防止対策	繊維系断熱材	繊維系断熱材等の使用 (☐ 有 ☐ 無)	
				防湿層の設置	☐ 防湿層の設置 (☐ 有 ☐ 無) ☐ 除外規定適用 (☐)	
				通気層の設置	☐ 通気層の設置 (☐ 有 ☐ 無) ☐ 防風層の設置 (☐ 有 ☐ 無) ☐ 除外規定適用 (☐)	
			認定書等	認定書等活用	☐ 認定書等の活用(第五面に記入)	
	5-2 一次エネルギー消費量等級()地域	等級 ☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	一次エネルギー消費量に係る基本事項等	適用する基準	☐ 一次エネルギー消費量計算 ☐ 住宅仕様基準(告示266号)	☐ 仕上表 ☐ 仕様書 ☐ 面積表 ☐ 平面図 ☐ 機器表 ☐ 系統図 ☐ ☐ ☐
				自然風利用	☐ 自然風の利用	
				蓄熱利用	☐ 蓄熱の利用	
				単位床面積当たりの一次エネルギー消費量	☐ 単位床面積当たりの一次エネルギー消費量の値を評価書に記載する ※3 (☐ MJ/(m ² ・年))	
			設備機器に係る概要	暖房方式	(☐ Webプログラムによる)	
				冷房方式	(☐ Webプログラムによる)	
				換気設備方式	(☐ Webプログラムによる)	
				給湯設備	給湯熱源機 (☐) - 配管方式 ☐ 先分岐方式 ☐ ヘッダー方式 - 水栓 ☐ 節湯水栓等を使用 - 浴槽 ☐ 高断熱浴槽を使用 - 太陽熱給湯 ☐ 太陽熱給湯を使用	
				照明設備	主たる居室 (☐ Webプログラムによる) その他の居室 (☐ Webプログラムによる) 非居室 (☐ Webプログラムによる)	
				太陽光発電設備	太陽光発電設備の使用 ☐ 有 ☐ 無	
				コージェネレーション設備	コージェネレーション設備の使用 ☐ 有 ☐ 無	

※1:等級7の場合のみ明示することができる。(地域区分の8地域を除く。)*2:等級7の場合のみ明示することができる。(地域区分の1、2、3及び4地域を除く。)

※3:等級6の場合のみ明示することができる。

自己評価書・設計内容説明書【一戸建ての住宅用(木造軸組・枠組壁工法)】

(第三面)

一選択項目一

基準:評価方法基準による 特認:特別評価方法認定による 認定:住宅型式性能認定による 認証:型式住宅部分等製造者の認証による

性能表示事項	自己評価結果	評価方法	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄					
				項目	設計内容	記載図書						
2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時) ☐ 選択しない	等級	☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	感知警報装置	感知部分の設置場所等	基準に適合した感知部分の設置場所 ☐ 寝室 ☐ 居室 ☐ 台所等 ☐ 階段等 警報を行う部分 (☐ 1mで70dB以上の警報音を1分継続可能 ☐ その他同時) (☐ 居室を有する各階設置 ☐ 階数が1) (☐ 150㎡毎設置 ☐ 350㎡毎設置 ☐ その他) (☐ ネットワーク化されている)	☐ 仕上表 ☐ 平面図 ☐	評価員記入欄 ☐					
				脱出対策(火災時)	設計内容説明欄と同様 ☐ 選択しない ☐ 該当なし	☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証		脱出対策(3階以上)	避難器具の種類	☐ 直通階段に直接通ずるバルコニー ☐ 避難器具 ☐ 滑り棒 ☐ 滑り台 ☐ 緩降機 ☐ 避難用タラップ ☐ 避難ロープ ☐ 避難はしご ☐ 避難橋 ☐ 救助袋 ☐ その他 ()	☐ 仕上表 ☐ 平面図 ☐	評価員記入欄 ☐
				耐火等級(延焼のおそれのある部分・開口部)	☐ 選択しない				☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	開口部の耐火性能(耐火性能が最も低いもの)	防火設備の仕様等	
				認定書等活用	☐ 認定書等の活用(第五面に記入)							
2-6 耐火等級(延焼のおそれのある部分・開口部以外) ☐ 選択しない	等級	☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	外壁・軒裏の構造(耐火性能が最も低いもの)	外壁の構造等	外壁の耐火時間 ☐ 60分以上 ☐ 45分以上 ☐ 20分以上 ☐ その他	☐ 仕上表 ☐ 矩計図 ☐	評価員記入欄 ☐					
軒裏の構造等	軒裏の耐火時間 ☐ 60分以上 ☐ 45分以上 ☐ 20分以上 ☐ その他											
				認定書等活用	☐ 認定書等の活用(第五面に記入)							
6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏等) ☐ 選択しない	設計内容説明欄と同様	☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	居室の内装の仕上げ材	使用建材	☐ 製材等 ☐ 特定建材 ☐ その他の建材 ホルムアルデヒド発散等級 ☐ F☆☆☆☆ ☐ F☆☆☆ ☐ F☆☆ (等級3) (等級2) (等級1)	☐ 仕上表 ☐ 建材表 ☐	評価員記入欄 ☐					
				天井裏等の使用建材	☐ 換気又は気密措置による ☐ 使用建材による ☐ 製材等 ☐ 特定建材 ☐ その他の建材							
				下地材等	ホルムアルデヒド発散等級 ☐ F☆☆☆☆ ☐ F☆☆☆ (等級3) (等級2)							
				認定書等活用	☐ 認定書等の活用(第五面に記入)							
6-2 換気対策 ☐ 選択しない	設計内容説明欄と同様	☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	換気対策	種類	☐ 機械換気設備 ☐ その他 ()	☐ 仕上表 ☐ 平面図 ☐ 計算書 ☐	評価員記入欄 ☐					
局所換気対策	便所 機械換気設備の有無 (☐ 有 ☐ 無) ☐ 該当なし 換気のできる窓の有無 (☐ 有 ☐ 無) 浴室 機械換気設備の有無 (☐ 有 ☐ 無) ☐ 該当なし 換気のできる窓の有無 (☐ 有 ☐ 無) 台所 機械換気設備の有無 (☐ 有 ☐ 無) ☐ 該当なし 換気のできる窓の有無 (☐ 有 ☐ 無)											
7-1 単純開口率 ☐ 選択しない 7-2 方位別開口比 ☐ 選択しない	設計内容説明欄と同様	☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	居室床面積に対する開口部の割合	単純開口率	(% 以上)	☐ 平面図 ☐ 建具表 ☐ 計算書 ☐	評価員記入欄 ☐					
				方位別開口部の面積合計の比	北面(% 以上) 東面(% 以上) 南面(% 以上) 西面(% 以上) 真上(% 以上)							

自己評価書・設計内容説明書【一戸建ての住宅用(木造軸組・枠組壁工法)】

(第四面)

—選択項目—

基準:評価方法基準による 特認:特別評価方法認定による 認定:住宅型式性能認定による 認証:型式住宅部分等製造者の認証による

性能表示事項	自己評価結果	評価方法	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
				項目	設計内容	記載図書	
8音環境	8-4透過損失等級 (外壁開口部) ☐ 選択しない	北面 東面 南面 西面 	開口部の遮音性能	北の方位のサッシ・ドアセット	☐ JISの遮音等級表示品 () ☐ その他試験を行うもの 試験実施機関名称 () 透過損失の平均値 (dB)	☐ 平面図 ☐ 仕上表 ☐ 建具表	☐
				東の方位のサッシ・ドアセット	☐ JISの遮音等級表示品 () ☐ その他試験を行うもの 試験実施機関名称 () 透過損失の平均値 (dB)	☐	
				南の方位のサッシ・ドアセット	☐ JISの遮音等級表示品 () ☐ その他試験を行うもの 試験実施機関名称 () 透過損失の平均値 (dB)		
				西の方位のサッシ・ドアセット	☐ JISの遮音等級表示品 () ☐ その他試験を行うもの 試験実施機関名称 () 透過損失の平均値 (dB)		
				認定等番号	☐		
9高齢者等への配慮	9-1高齢者等配慮対策等級 (専用部分) ☐ 選択しない	等級	☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	部屋の配置等	特定寝室 (階、室名:) ☐ 基準に適合したホームエレベーターを設置 ☐ 特定寝室と同一階に配置すべき室等の基準に適合	☐ 平面図 ☐ 仕上表 ☐ 計算書	☐
				段差	日常生活空間内 ☐ 日常生活空間内の床が段差のない構造 適用除外の段差 ☐ 玄関出入口 ☐ 玄関上りかまち ☐ 浴室出入口 ☐ その他の段差 ()	☐	
					日常生活空間外 ☐ 日常生活空間外の床が段差のない構造		
				階段	勾配等 ☐ 階段の勾配等の基準に適合		
				☐ 階段無	蹴込み ☐ 蹴込みが30mm以下 蹴込み板の設置 (☐ 有 ☐ 無)		
					形式等 回り階段等の設置 (☐ 有 ☐ 無) 通路等への食い込み、突出 (☐ 有 ☐ 無) 最下段の通路等への突出 (☐ 有 ☐ 無)		
					滑り防止 滑り止め (☐ 無 ☐ 有、踏面と同一面)		
					段鼻 段鼻の出 (☐ 有 ☐ 無)		
					階段の幅員 ☐ 必要な階段幅員の確保		
				手摺	手摺の設置 ☐ 階段 ☐ 便所 ☐ 浴室 ☐ 玄関 (☐ 設置準備) ☐ 脱衣室 (☐ 設置準備)		
					転落防止 ☐ バルコニー (☐ 手すりの設置 ☐ 転落のおそれなし)		
					手摺の設置 ☐ 窓 (2階以上) (☐ 手すりの設置 ☐ 転落のおそれなし) ☐ 廊下及び階段 (☐ 開放なし ☐ 手すりの設置 ☐ 転落のおそれなし)		
				通路等の幅員	通路の幅員 ☐ 通路幅員の基準に適合		
					出入口の幅員 ☐ 玄関・浴室出入口の幅員の基準に適合		
				(日常生活空間内)	☐ 玄関・浴室以外出入口の幅員の基準に適合 (☐ 工事を伴わない撤去等 ☐ 軽微な改造)		
				寝室、便所及び浴室	浴室の寸法 ☐ 内法面積、短辺寸法の基準に適合		
					便所の寸法等 ☐ 内法寸法の基準に適合		
				(日常生活空間内)	☐ 便器と壁の距離の基準に適合 ☐ ドアの開放により確保 ☐ 軽微な改造により確保 ☐ 工事を伴わない撤去等により確保		
					☐ 腰掛け式便器を設置		
				特定寝室面積	☐ 特定寝室の内法面積の確保		

(第五面)

基準:評価方法基準による 特認:特別評価方法認定による 認定:住宅型式性能認定による 認証:型式住宅部分等製造者の認証による

性能表示事項	自己評価結果	評価方法	確認項目	設計内容説明欄				記載図書	設計内容確認欄	
				項目	設計内容					
10 防犯	10-1 開口部の侵入防止対策 ☐ 選択しない	☐ 基準 ☐ 特認 ☐ 型式 ☐ 認証	☐ 階	区分及び措置	区分a	☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)	☐ 平面図 ☐ 立面図 ☐ 建具表	☐		
						☐ その他 ☐ 該当する開口部無し				
						区分b			☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)	
					☐ その他 ☐ 該当する開口部無し					
					区分c				☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)	
						☐ その他 ☐ 該当する開口部無し				
						☐ 階			区分及び措置	区分a
					☐ その他 ☐ 該当する開口部無し					
					区分b					
			☐ その他 ☐ 該当する開口部無し							
			区分c	☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)						
				☐ その他 ☐ 該当する開口部無し						
				☐ 階	区分及び措置		区分a			☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)
			☐ その他 ☐ 該当する開口部無し							
			区分b							☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)
						☐ その他 ☐ 該当する開口部無し				
						区分c	☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)			
			☐ その他 ☐ 該当する開口部無し							
			☐ 階				区分及び措置		区分a	☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)
						☐ その他 ☐ 該当する開口部無し				
区分b	☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)									
	☐ その他 ☐ 該当する開口部無し									
	区分c	☐ 侵入防止上有効な措置(☐ 雨戸等による対策)								
☐ その他 ☐ 該当する開口部無し										

性能表示事項	種別			番号	認定書等添付状況	
	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				
	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				
	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				
	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				
	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				
	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				
	☐ 型式認定	☐ 認証	☐ 特認		☐ 添付	☐ 表紙のみ添付
	☐ 型式確認	☐ 同等性証明				

